

「地域ぐるみで青少年活動を充実」

# 04 青少年育成活動



本市においてはこれまでに紹介した研修事業ほかにも、校区公民館などが主体となった「地域塾」、「サタデー広場」、「三世代交流事業」等を実施したり、文化会館や志布志地区、有明地区、松山地区の各条例公民館で「キッズデー」を実施したりしています。

しかし、校区により参加者の数や活動内容などに差があるため、平成27年度からは、青少年を対象にした体験的な活動をさらに充実・活性化しようと、各公民館ごとに原則として毎月第3土曜日に「土曜体験広場」を実施することにしています。

これらの活動を充実させるためには、中心となって活動を推進する地域のリーダーの存在が大きくなりますが、その支援を行う地域の人々、保護者、学校などの地域ぐるみでの取組が不可欠となります。

このような子どもを中核に置いた取組を行うことで、地域のコミュニティもさらに充実してきます。今こそ、子どもを中心にした「地域創生」に取り組もうではありませんか。

## 【ジュニアリーダーの活動】

4月：おしゃかまつりスタッフ  
8月：ボランティアまつりスタッフ、第2回研修会 海浜活動  
10月：保育園訪問【読み聞かせ・清掃】(写真④)  
12月、1月：成人式スタッフ  
2月：青少年音楽祭スタッフ、生涯学習フェスティバルスタッフ  
3月：しぶしポートマラソンスタッフ (写真⑤)、お別れ会  
このほか、学期に一度の定例会において、活動の振り返りや、予定されている活動に向けた研修などを行っています。

同クラブで積極的に活動している児童・生徒は「初めは、宿泊研修や野外活動に興味があって入りました。研修をしてから活動に臨んだり、活動後は振り返りをしたり、ただ単に参加するだけではなく、とても充実した活動をしています。ジュニアリーダークラブに入って一番よかったことは、友だちがたくさんできたことです。普段の学校生活や部活動だけではなかなか会うことのできない人たちと仲良くなれたことは、貴重な出会いで、これからの人生にきっと役に立つと思います。ジュニアリーダーと一緒に活動する仲間がもっと増えてほしいなと思います」と活動に参加しての感想を話してくれています。



「リーダーとなる子どもを育てる」

# 03 青少年研修事業

# 03

また本市では、心豊かでたくましい地域のリーダーを育成する目的で、3種類の研修事業を行っています。

- ①シアトル研修…高校生を対象とした語学研修で、夏休みの1か月間、アメリカのシアトル市でホームステイをしながら語学学校に通います。
- ②カリフォルニア研修…中学生を対象とした研修で、夏休みの約3週間、アメリカのカリフォルニア州でホームステイをします。



③山形研修…小学校5年生から中学生までを対象とした、山形県酒田市との相互交流研修です。酒田市の研修生と1人ずつペアとなり、夏休みの4日間はホームステイ受入れをしながら、地元志布志市、鹿児島県について学んだり、南国ならではの体験活動を行ったりします。冬は酒田市内を訪れ、ペアとなった研修生の家庭に3泊4日のホームステイをしながら、北国の生活を体験します。

## 青少年をよりよく育成するために

青少年の育成には、これまでにご紹介したように、大きく2つのアプローチ方法があると考えます。

まずは、子ども会活動や地域活動等に参加するなどして、周囲の子どもたちと共に成長を促す方法、もう1つは、教育委員会などが主催するリーダー研修会や青少年研修事業に参加したり、ジュニアリーダークラブやインリーダークラブに入るなどして、リーダーとしての資質を身につけさせる方法です。



■問い合わせ先：教育委員会 生涯学習課 社会教育係  
Tel：472-1111 (内線335・336)

教育委員会としては、この2つの面から青少年の健全育成のための取組を行っています。

どちらの方法にしても、子どもが自ら情報を入手し、主体的に参加することはなかなか難しいことです。子どもたちに興味を持ってもらう、積極的に活動に参加してもらうためにも、周囲の大人の声かけや後押しが必要になると考えます。

将来の志布志市を、鹿児島を、日本を背負っていくのは、今の子どもたちです。大人が意図的に子どもの成長を促すために協力・連携していくことが必要です。